

早稲田アカデミー 夏期講習会・新広告**講談社の大人気漫画 6 作品とコラボ。****「本気を教える、ひとがいる。」新ビジュアル・Web ムービー
を本日公開**

～『ブルーピリオド』『ブルーロック』『はたらく細胞』『メダリスト』『進撃の巨人』『ダイヤのA』～

小学生・中学生・高校生を対象とした進学塾を運営する株式会社早稲田アカデミー（本社：東京都豊島区、代表取締役社長：山本豊）は、夏期講習会の新広告ビジュアルとして、本日より講談社の大人気漫画 6 作品（『ブルーピリオド』『ブルーロック』『はたらく細胞』『メダリスト』『進撃の巨人』『ダイヤの A』）とのコラボレーションを開始したことをお知らせ致します。新ビジュアルは本日より早稲田アカデミー公式ホームページや SNS で公開するとともに、5 月 11 日（月）より都内の駅のサイネージにも展開してまいります。

**本気を
教える、
ひとがいる。**

いま、「教える」って、なんだろう。

志望校合格というゴールだけではなく、
子どもたちが、本気になれるスタートをつくりたい。
わからない！を面白がれる、やわらかさを。
どう考えるか、自分で見つける粘り強さを。
どんな困難な壁も、扉に変えられる前向きさを。

教える、という難問に、私たちは挑みつけたい。
昨日までの価値観が、目まぐるしく変わるなかで。
キミたちに教えたい、いや、渡したいのです。
正解がひとつではない世界で、生きぬくチカラを。

本気は、育つ。どこまでも、そう信じて。

夏期講習会、受付中 早稲田アカデミー

メッセージは、「本気を教える、ひとがいる。」です。

早稲田アカデミーは、進学塾です。しかし、子どもたちに「勉強」だけを教える塾ではありません。まだ解けない難問にワクワクできる好奇心、困難に一步踏み出す勇気、自ら進み続ける姿勢——。子どもたちの成績向上・志望校合格をかなえる塾であると同時に、子どもたちに「本気」を教え、伝える塾であり続けたい。本コラボレーションでは、各作品に描かれる「教える人、導く人」に光を当て、これから受験に挑む子どもたちと保護者様に、早稲田アカデミーの「教える側」としての姿勢を発信します。

<夏期講習会「本気を教える、ひとがいる。」>

自分で時間を管理する夏休みは、その過ごし方によって大きな差がついてしまうものです。生徒たちが『変化と成長を実感できる夏』にするために、早稲田アカデミーの夏期講習会では、効果的なカリキュラムのもと一人ひとりに的確な指導を行っています。目標に向けて頑張り続けた経験は、生徒の未来を大きく変えるはず。この夏、動き出す生徒たちを早稲田アカデミーは全力で応援します。

■夏期講習会受付：5月8日（金）～

■対象：小学1年生～高校3年生

※夏期講習会に関するお問い合わせは、お近くの校舎へお願い致します。

校舎別連絡先：<https://www.waseda-ac.co.jp/school/>

夏期講習会ページ：https://www.waseda-ac.co.jp/special/shortcourse_summer/

<交通広告概要>

「本気を教える、ひとがいる。」をテーマに、大人気漫画6作品のキャラクターを印象的なコピーとともに描いた交通広告を、期間限定で特定の首都圏路線・駅構内にて掲出致します。作品ごとに異なる応援メッセージにぜひご注目ください。

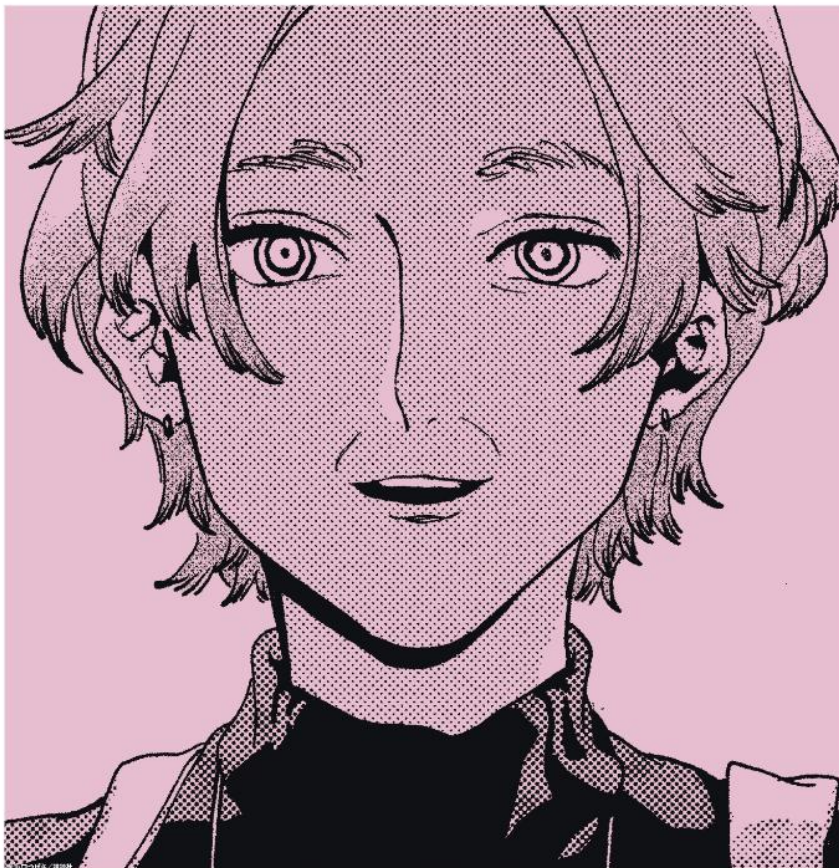
■掲出場所：

首都圏の特定の駅構内にて掲出致します。

※広告の掲出場所等に関する情報は、早稲田アカデミー公式Xアカウント (@WASEDA_ACADEMY) にて適時ご案内致します。

※駅、及び駅員へのお問い合わせはご遠慮ください。

■ビジュアル一覧：



世界の見方を変える。
それが、いちばん
ジブンをを変える。

「失敗」という概念は一度捨ててみて
そのひとは軽やかに変える。それまでの当たり前を。

志望校がゴールじゃない。その先はつづく。
だから教えたい。いや、渡したいんだ。
この世界を生き抜くチカラを。本気になれるチカラを。

「自分とまったく同じ世界が見えてる人なんて
この世にいないんですよ」
キミが見せてくれる景色を見たい。
そのひとは、私たちは。

本気を教える、ひとがいる。

夏期講習会、受付中

 早稲田アカデミー

waseda-ac.co.jp

『ブルーピリオド』 佐伯 昌子 (さえき まさこ)

主人公・矢口八虎の通う高校の美術講師で、美術部顧問。いつも笑みを絶やさず、やわらかな雰囲気を持っているが、経験と知識に裏打ちされた鋭いアドバイスを部員に贈る。生徒一人ひとりの個性と可能性を引き出す指導者。



『ブルーロック』 絵心 甚八 (えご じんぱち)

壁なんて、ない。
ぜんぶ、
扉に変えてやる。

「絶望」しても尚戦わんとする人間に
“夢を叶える”能力は宿る。
どんな時も、そのひとは前を向かせようとする。

志望校がゴールじゃない。その先はつづく。
だから教えた。いや、透したいんだ。
この世界を生き抜くチカラを。本気になれるチカラを。

「やあやあ 才能の原石共よ」
壁はない、ぜんぶ扉と信じる。
そのひとは、私たちは。

本気を教える、ひとがいる。

[夏期講習会、受付中](#)

 **早稲田アカデミー**

“ブルーロック（青い監獄）”プロジェクトの全権を握る毒舌コーチ。世界一のストライカーを生み出すため、300名の高校生に生き残りをかけた特殊な訓練を課した。辛辣かつ挑発的な物言いをするため、周囲をイラつかせることもしばしば。しかし、指導者としての技量は本物で、選手の特性や武器を見抜くことに長けている。



キミの努力を、
邪魔するものを
許さない。

「そうだ よく気づいた！」
そのひとは、知っている。あえて手を差し伸べない。
ジブンで考えて見つける大切さを。

志望校がゴールじゃない。その先はつづく。
だから教えたい。いや、護りたいんだ。
この世界を生き抜くチカラを。本気になれるチカラを。

「そうだ よく気づいた！」
そっと、ちゃんと見守る距離にいる。
そのひとは、私たちは。

本気を教える、ひとがいる。

夏期講習会、受付中

 早稲田アカデミー

『はたらく細胞』白血球（好中球）（はつけっきゅう（こうちゅうきゅう））

約 37 兆個の細胞を擬人化し酸素運搬や殺菌などの役割を描く物語のなかで、体内へ侵入した細菌をサバイバルナイフで駆除する、冷静沈着かつ熱血漢な最前線の戦士。仲間と連携しながら侵入者を排除し、危険から体を守る免疫の中心的役割を担う。



信じてる。
キミの可能性を、
キミ以上に。

「張り出しに震ることなんてひとつもない」
そのひとは、まっすぐな目で言った。

志望校がゴールじゃない。その先はつづく。
だから教えたい。いや、護りたいんだ。
この世界を生き抜くチカラを。本気になれるチカラを。

「積み重ねたものに自信を持って」
キミの可能性を、キミ以上に信じる。
そのひとは、私たちは。

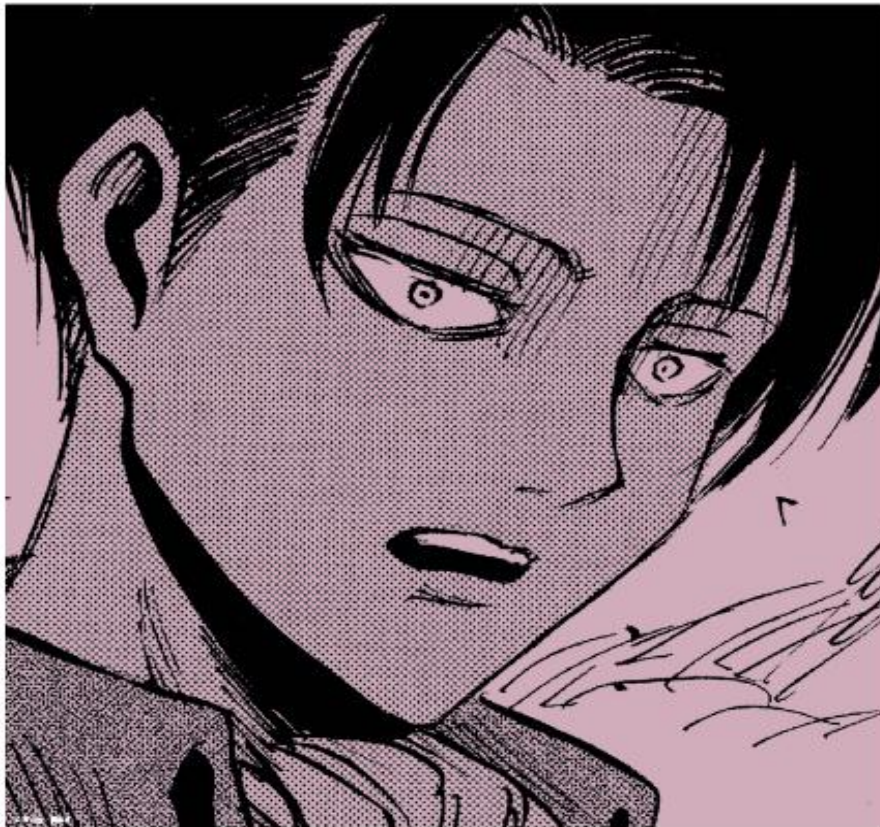
本気を教える、ひとがいる。

夏期講習会、受付中

 早稲田アカデミー

『メダリスト』明浦路 司（あけうらじ つかさ）

ルクス東山 FSC のアシスタントコーチ。アイスダンスで全日本選手権に出場した実力を持つ。中学生でスケートを始めた経験から、フィギュアスケートで世界を目指す主人公・結束いのりの境遇と情熱に共感し、コーチとして彼女を育てることに全力を注ぐ。



後悔しない方を選び。
ジブンの手で。

「できそうかどうかじゃねえだろ…
やれ…やるしかねえだろ」
そのひとは、時に鋭く突きつける。
厳しさの裏に、ほんとうの優しさがある。

志望校がゴールじゃない。その先はつづく。
だから教えたい。いや、達したいんだ。
この世界を生き抜くチカラを。本気になれるチカラを。

「怖いのが残らない方を自分で選べ」
キミの中の勇気に聞きたい。
そのひとは、私たちは、

本気を教える、ひとがいる。

夏期講習会、受付中

 早稲田アカデミー

『進撃の巨人』リヴァイ

主人公・エレンが所属する調査兵团の兵士長。潔癖症で神経質、粗暴な人柄だが、「人類最強の兵士」と称される存在であり、兵士長として兵士をまとめる。その強さ故に仲間との別れを誰よりも多く経験。硬質な態度の裏に、仲間思いの一面を秘めている。



その一步一步に、
底力がついてくる。

「小さな山に登る第一歩… 富士山に登る第一歩…
同じ一歩でも覚悟が違う」
そのひとは知っている。努力の、底力の意味を。

志望校がゴールじゃない。その先はつづく。
だから教えたい。いや、渡したいんだ。
この世界を生き抜くチカラを。本気になれるチカラを。

「俺達の目指す山はどっちだ？」
どんな一歩も置いていかない。
そのひとは、私たちが。

本気を教える、ひとがいる。

夏期講習会、受付中

 早稲田アカデミー

『ダイヤのA』片岡 鉄心（かたおか てっしん）

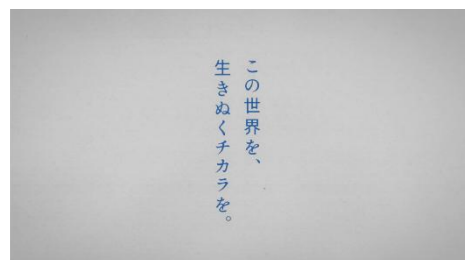
主人公・沢村栄純が所属する青道高校野球部監督。精神面や努力を重視した厳しい指導だが、全力を尽くす姿勢を尊重し、部員一人ひとりを深く見守る熱い魂を持った名将として選手に慕われる。かつてエース投手として甲子園の土を踏んだ輝かしい経歴を持つOBでもある。

<子どもたちへの応援メッセージを届ける Web ムービー、特設ページで公開！>

2026年5月8日（金）より、コラボレーション広告に合わせて新 Web ムービーを特設ページで公開致します。全6作品（『ブルーピリオド』『ブルーロック』『はたらく細胞』『メダリスト』『進撃の巨人』『ダイヤのA』）のキャラクタービジュアルと「教え、導く人」のメッセージで、「本気を教える、ひとがいる。」を力強く表現します。紙が擦れる音やページをめくる音、シャープペンシルのノック音など、教室に響く音を効果音として取り入れ、臨場感を高めます。

公開日：2026年5月8日（金）10：00～

■30秒 Ver



©山口つばさ ©金城宗幸・村優介 ©清水茜 ©つるまいかだ ©諫山創 ©寺嶋裕二 ©講談社

■6秒 Ver



本気を
教える、
ひとがいる。

©山口つばさ ©金城宗幸・ノ村優介 ©清水茜 ©つるまいかだ ©諫山創 ©寺嶋裕二 ©講談社

<スタッフリスト>

クリエイティブディレクター：山根哲也（ライトパブリシティ）

アートディレクター：木谷友亮（カイクツ）

コピーライター：山根哲也（ライトパブリシティ）、黒川大成(ADK マーケティング・ソリューションズ)、水上晟治（ライトパブリシティ）

ムービープランナー：黒川大成(ADK マーケティング・ソリューションズ)、水上晟治（ライトパブリシティ）

プロデューサー：中村璋宏、菅原直哉（nest）

グラフィックプロデューサー：大和聡（ライトパブリシティ）

ムービープロデューサー：片桐広基（太陽企画）

ムービーディレクター：石川結貴（TOKYO）

アシスタントディレクター：岡嶺央（太陽演出）

プロダクションマネージャー：高木駿輝（太陽企画）、小川葵(太陽企画)

カメラマン：宮川幸大

照明技師：井上真宏

DIT：下川貴洋（株式会社オクト）

カリスト：マックス・ゴロミドフ(TREE Digital Studio)

音楽プロデューサー：畑中南緒(YUGE.inc)

オフラインエディター：脇川諒（太陽企画）

オンラインエディター：沼田健作（TRES）

コミュニケーションプランナー：加形良介、住田晴奈、上田紗帆(ADK クリエイティブ・ワン)

アカウントエグゼクティブ：岡安勇人、一杉卓磨、中田恵子、土橋裕大、平田美奈、草野達哉(ADK マーケティング・ソリューションズ)

■ご掲載いただく際には、お手数でございますが以下の権利表記をお入れください。

©山口つばさ ©金城宗幸・ノ村優介 ©清水茜 ©つるまいかだ ©諫山創 ©寺嶋裕二 ©講談社

<教育理念「本気でやる子を育てる」>

早稲田アカデミーが、創立以来ずっと大切にしている教育理念です。私たちは、「受験」を通して、子どもたちに何事にも本気で取り組む姿勢を身につけてほしいと考えています。子どもたちはこれからの人生のなかで、いくつもの、大きな壁に遭遇することでしょう。下を向いて立ち止まるか、前を向いて壁に挑むか。そのときの選択が、子どもたちの人生を大きく変えていくはずですよ。

本気で挑戦するから、気付くことがある。自分の力で乗り越えるから、見えるものがある。

子どもたちが本気になれるように、私たちは生徒一人ひとりに本気で向き合います。

10年後、20年後、たとえ世界が大きく変わっても、子どもたちが自分の力で人生を切り開き、よりよい世界をつくっていけるように……。次の時代を生きる子どもたちのために、早稲田アカデミーは「本気でやる子を育てる」という教育理念を、これからも大切にしていきます。

<早稲田アカデミー独自の価値「ワセ価値」>

早稲田アカデミーは「進学塾」として、お通いいただく生徒の皆様の「成績向上」にこだわり、「志望校合格」のために全力を尽くします。しかし、早稲田アカデミーが目指しているのは、それだけではありません。受験の先にある「希望に満ちた未来、将来の幸せ」をつかみたい、という本質的な願いにも、私たちは全力でお応えします。

志望校合格に加えて、豊かな人生を送るための礎となる「本気で真剣に取り組む姿勢」「前向きな志向・チャレンジ精神」「問題を発見し解決する力」「困難を乗り越えてやり抜く力」を身につけていただくために……。

「本気でやる子を育てる」という教育理念のもと、早稲田アカデミーは独自の価値「ワセ価値」を提供してまいります。

【運営会社】

法人名 : 株式会社早稲田アカデミー

所在地 : 〒171-0022 東京都豊島区南池袋一丁目16番15号 ダイアゲート池袋9階

設立(創業) : 1974年11月(1975年7月)

代表者 : 代表取締役社長 山本 豊

事業内容 : 小学生・中学生・高校生を対象とする進学塾の経営など

URL : <https://www.waseda-ac.co.jp/>